

中学校技術・家庭科（家庭）採点基準

4枚のうち1

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点
1	1 性と生殖		4
	(1) A 基本		各 3 × 2
	(2) ① 離乳		各 4 × 2
	(3) 胃が小さく、消化吸収の機能が未発達なため、1日3回の食事だけでは十分な量を摂ることができないから。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	5
	3 (イ)、(ウ)		各 2 × 2
	4 ア		
	5 (1) ユニバーサルデザイン		2
		(2) 妊産婦	妊婦 もよい。

31

中学校技術・家庭科（家庭）採点基準

4枚のうち2

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号		正 答 [例]		採 点 上 の 注 意	配 点
1	6	学習活動	指導上の留意点	問いを正しく捉えていれば、内容は異なっていてよい。	20
		<ul style="list-style-type: none"> ・本時の目標を確認し、学習の見通しをもつ。 ・昨年度の三年生の幼児との触れ合い体験の感想から幼児との関わりについて問題を見いだす。 ・夏季休業中に作成したレポートをグループ内で発表し、幼児との関わり方で大切なことは何か考える。 ・保育所で撮影された年少と年長の幼児の様子や幼児が保育士等と話している様子などの動画を視聴し、次の4つの点でワークシートにまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ①遊びの内容 ②保育士の幼児への関わり方 ③保育士の幼児への話し方 ④安全面への配慮 ・ワークシートにまとめた内容をグループ内で共有する。 ・各グループの共有内容をクラスで共有する。 ・触れ合い体験で触れ合いたい幼児の年齢を決定するとともに、幼児と関わるための個人課題を設定する。 ・本時の振り返りを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の三年生がどのようなことに困ったかに焦点を当てて感想を読ませる。 ・グループ内で年少の動画を視聴する者と年長の動画を視聴する者に分かれ、4つの点に着目して、動画を視聴するように指示をする。 ・4つの点それぞれについて、年少と年長で比較させることで、幼児の発達を踏まえた関わり方に気付かせる。 ・課題を設定することができない生徒には、動画での保育士の関わり方を参考にし、自分の課題を考えさせる。 ・ポートフォリオに振り返りを記入させる。 		
2	1	図Ⅰ	割り伏せ縫い		各5×3
		図Ⅱ	袋縫い		
		図Ⅲ	折り伏せ縫い		
	2	(1)	A	太く	
B			細く		
(2)		イ		2	
(3)	ゆるめる		内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	4	

中学校技術・家庭科（家庭）採点基準

4枚のうち3

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
3	(1) チェストとウエストの寸法差が 12 cm の人の体型	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。	各 4 × 3	
	(2) <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">著作権保護の観点により、掲載いたしません。</div>			
	(3) 吸水性が向上する。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。		
4	(1) ① もみ殻の部分を除く。		4	
	② イ		2	
	③ 白玉粉	寒晒し粉 もよい。	4	
	(2) イ		2	
5	(1) アナフィラキシーショック	アナフィラキシー もよい。	4	
	(2) えび・かに・小麦・そば・卵・乳・落花生（ピーナッツ）・くるみ	8つとも合っているものだけを正答とする。	4	
2	6	1 片手鍋でお湯を沸かし、お湯をボウル（大）に入れておく。 2 同量の卵白が入った4つのボウル（中）のうち、1つ目には添加物を加えず（ボウル①）、2つ目には油を加え（ボウル②）、3つ目には砂糖を加える（ボウル③）。4つ目には添加物を加えず、お湯を入れたボウル（大）と調理用温度計を使用して、卵白を湯煎しながら 30℃ 程度に温める（ボウル④）。 3 ボウル①の卵白を電動泡立て器で攪拌し、卵白に角が立つまでの時間をタイマーで計り、時間を記録する。 4 ボウル②～④の卵白を3で計測した時間と同じ時間だけ同様に攪拌する。 5 ボウル①～④それぞれの卵白の泡の状態を比較し、記録する。 6 ボウル①～④それぞれの卵白の泡をゴムべらを使って、別々のビーカーに同体積となるように入れる。 7 20分後のそれぞれのビーカーに入った卵白の泡の変化をみる。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。	20
7	(1) 過剰除去量の減少傾向が大きいこともあり、家庭系食品ロス量の総和は減少傾向にある。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。	各 4 × 4	
	(2) 輸入			
	(3) フードバンク活動			
	(4) 冷蔵庫にある食品を確認してから購入する。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。		

68

中学校技術・家庭科（家庭）採点基準

4枚のうち4

【注意】問題によっては、部分点を可とする。

問題番号	正 答 [例]	採 点 上 の 注 意	配 点	
2	8	コレクティブ・ハウス	コレクティブハウス もよい。 4	
	9	電源プラグの周囲にほこりや湿気が付着することにより、差し込み口から出火すること。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。 5	
	(1)	① 床柱		各 4 × 3
		② 天袋		
		③ 障子		
10	(2) 建物の奥に坪庭を設けたり、入り口から細長く奥まで続く土間空間である通り庭を造ったりすることで、採光や換気を取り入れている。	内容を正しく捉えていれば、表現は異なってもよい。 5		
(3)	・防災性の低下 ・防犯性の低下 ・ごみの不法投棄 ・衛生の悪化 ・悪臭の発生 ・風景・景観の悪化	1つ書かれていればよい。 問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。 4		
3	(1)	8	各 4 × 2	
		電磁的記録		
	2	(1) 消費者教育の推進に関する法律	消費者教育推進法 もよい。 3	
		(2) 消費者市民社会	3	
4	1	着用されなくなった衣服をほかの衣服に作り直す、別の用途の物に作り替えるなどの再利用の仕方を考えたり、色や柄の異なる複数の布を組み合わせて布の無駄のない使い方を考えたりして、製作を工夫する活動。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。 各 5 × 2	
	2	個に応じて段階的に手順を写真やイラストで提示する。	問いを正しく捉えていれば、内容は異なってもよい。	